

令和5年度
学習者用コンピュータ
活用実践事例集

令和6年3月

武蔵野市教育委員会指導課

目次

1 デジタル・シティズンシップ教育の実践事例(全 60 事例)	1
(1) 態度的側面の実践事例.....	1
(2) 知識的側面の実践事例.....	2
(3) 技能的側面の実践事例.....	3
2 学習者用コンピュータを活用した実践事例(全 119 例)	17
(1) 「情報の共有」に関する実践事例.....	17
(2) 「情報の記録・分析」に関する実践事例.....	18
(3) 「情報の整理」に関する実践事例.....	20
(4) 「情報の表現・発信」に関わる実践事例	21

1 デジタル・シティズンシップ教育の実践事例(全 60 事例)

3つの側面（態度的側面・知識的側面・技能的側面）の実践事例が、小学校では低学年、中学年、高学年、中学校では各学年からそれぞれ1つ以上集まった。

※★印は具体例を掲載した事例

(1) 態度的側面の実践事例

(小学校)

学年	教科	育む態度や知識及び技能	STEP	单元名等
1年	図画工作	ICTを活用して「〇〇しよう」という前向きな態度	1	みてみていっぱいつくったよ
1年	図画工作	ICTを活用して「〇〇しよう」という前向きな態度	1	スクラッチアート
1年	生活	ICTを活用して「〇〇しよう」という前向きな態度	1	いきものずかんをつくろう
1年	生活	情報モラル	1	あきといっしょ
1年	道徳★	ICTを活用する際の課題やその理由を考え、正しい行動に向かう態度	1	いたずらがき
1年	学級活動	情報モラル	1	学習者用コンピュータを使うときのきまり
2年	算数	ICTを活用して「〇〇しよう」という前向きな態度	1	かけ算
3年	社会	ICTを活用する際の課題やその理由を考え、正しい行動に向かう態度	2	安全なくらしとまちを守る
4年	社会	情報モラル	1	届けよう命の水
4年	学級活動★	ICTを活用して「〇〇しよう」という前向きな態度	3	学級内における疑似SNS運用の実践
5年	社会	ICTを活用して「〇〇しよう」という前向きな態度	2	自動車をつくる工業
5年	学級活動	ICTを活用する際の課題やその理由を考え、正しい行動に向かう態度	1	クラスルームの使い方について考えよう
5年	学級活動	ICTを活用して「〇〇しよう」という前向きな態度	2	生成AIって何だろう
5年	学級活動	ICTを活用して「〇〇しよう」という前向きな態度	3	運動会を振り返り、次の行事へ生かそう
6年	道徳★	自分で考え、自分自身で「善い」判断ができる力	3	楽しいコミュニケーションを考えよう～悪口編～

(中学校)

学年	教科	育む態度や知識及び技能	STEP	単元名等
1年	道徳	情報モラル	3	短文投稿サイトに友だちの悪口を書くこと
2年	国語	ICTを活用して「〇〇しよう」という前向きな態度	2	魅力的な提案をしよう
2年	道徳	ICTを活用する際の課題やその理由を考え、正しい行動に向かう態度	4	白熱するオンラインゲーム
3年	国語	情報モラル	3	実用的な文章を読もう
3年	総合的な学習の時間	情報モラル	4	電子マネーの利用と仕組み
3年	学級活動	ICTを活用して「〇〇しよう」という前向きな態度	2	座席をくじ引きで決めよう
特別支援	総合的な学習の時間★	ICTを活用して「〇〇しよう」という前向きな態度	3	夏休み中に見つけたSDGs

(2) 知識的側面の実践事例

(小学校)

学年	教科	育む態度や知識及び技能	STEP	単元名等
2年	生活	デジタル社会における法の理解	1	あそんでためしてくふうして
2年	学級活動★	学習にICTを活用する効果の感受、理解	1	友だちが喜んでくれるお正月カードを送ろう
3年	国語	学習にICTを活用する効果の感受、理解	2	国語辞典を使おう
3年	図画工作	学習にICTを活用する効果の感受、理解	1	阿吽の呼吸！なかよし2人組
4年	国語★	学習にICTを活用する効果の感受、理解	2	解き明かそう、説明のプロの技～説明名人になろう～
5年	学級活動	学習にICTを活用する効果の感受、理解	1	デジタル足あと
5年	道徳★	デジタル社会におけるセキュリティ(安全)の理解	2	自分や相手の安全を考えて
6年	国語	デジタル社会における法の理解	3	私たちにできること
6年	算数	学習にICTを活用する効果の感受、理解	2	比例と反比例

(中学校)

学年	教科	育む態度や知識及び技能	STEP	単元名等
1年	外国語 (英語)	学習に ICT を活用する効果の 感受、理解	2	Lesson 8 Green Festival Mt. Fuji
1年	技術・家庭	学習に ICT を活用する効果の 感受、理解	2	中学生に必要な栄養素
1年	総合的な 学習の時間	学習に ICT を活用する効果の 感受、理解	3	セカンドスクールの事後学習 発表会
1年	道徳	デジタル社会における法の理解	3	短文投稿サイトに友だちの悪 口を書くこと
1年	道徳	自分で考え、自分自身で「善い」 判断ができる力	3	短文投稿サイトに友だちの悪 口を書くこと
2年	道徳	デジタル社会における セキュリティ(安全)の理解	2	よりよい社会を目指して～理 想的な社会とは、どのようなも のだろう～
2年	道徳	デジタル社会における セキュリティ(安全)の理解	4	ゴール
3年	音楽★	デジタル社会における法の理解	3	ルールを守って音楽を楽しもう

(3) 技能的側面の実践事例

(小学校)

学年	教科	育む態度や知識及び技能	STEP	単元名等
1年	国語	情報活用能力	1	うみのかくれんぼ
1年	生活★	情報活用能力	1	いきものとなかよし
1年	図画工作	自分で考え、自分自身で「善い」 判断ができる力	1	友だちが作った作品のよいと ころを見つけよう
2年	生活	情報活用能力	1	まちをたんけん大はっけん
3年	学級活動	自分で考え、自分自身で「善い」 判断ができる力	1	情報の調べ方
3年	総合的な 学習の時間	情報活用能力	1	3年生自慢大会をしよう
3年	総合的な 学習の時間	情報活用能力	2	生き物大好き
3年	総合的な 学習の時間	情報活用能力	2	外国文化を知ろう
4年	国語	情報活用能力	2	伝統工芸のよさを伝えよう
4年	算数★	ICT を活用した課題解決能力	2	四角形の特ちょうを調べよう
4年	総合的な 学習の時間	情報活用能力	2	地域安全マップを作ろう
5年	体育	ICT を活用した課題解決能力	3	器械運動「跳び箱運動」

5年	総合的な学習の時間	情報活用能力	3	見つけよう・関わろう・発信しようセカンドスクール
6年	総合的な学習の時間	情報活用能力	2	吉祥寺プロジェクト
6年	総合的な学習の時間★	クリティカル・シンキング	3	My 人生プラン

(中学校)

学年	教科	育む態度や知識及び技能	STEP	単元名等
1年	総合的な学習の時間★	情報活用能力	4	セカンドスクールの事後学習 発表会のまとめ～TV番組風に 白馬村の紹介をしよう～
2年	総合的な学習の時間	情報活用能力	3	職場体験事後学習
2年	道徳	自分で考え、自分自身で「善い」 判断ができる力	3	ゴール
3年	国語	情報活用能力	3	人工知能との未来
3年	理科	クリティカル・シンキング	4	自然環境と私たち
3年	道徳	自分で考え、自分自身で「善い」 判断ができる力	3	合格通知

【態度的側面の実践事例】

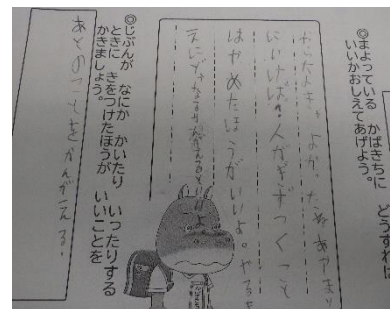
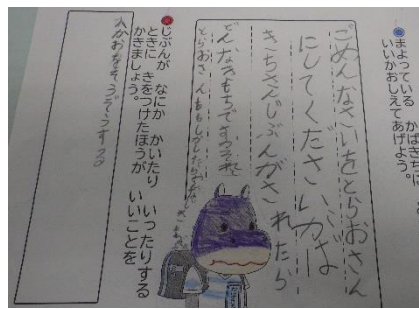
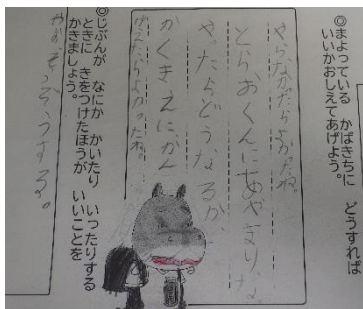
対 象	小学校 1 年生	教科等	道徳
単元等	いたずらがき		
本時のねらい	うそやごまかしをしないで、素直にのびのびと生活しようとする態度を育てる。		
デジタル・シティズンシップ教育で育成を目指す資質能力			
態度的側面		STEP 1	
ICTを活用する際の課題やその理由を考え、正しい行動に向かう態度			
使用した機能	デジタル教科書		

【授業の内容】

- ① うそをつきたくなったり、ごまかしたくなったりするのはどんな時か考え発表する。
- ② かばきちが、どんな気持ちでいたずら書きをしたのか考える。
- ③ とらおが泣き、誰がやったかが話題になっているとき、かばきちはどんなことを思ったか考える。
- ④ 迷っているかばきちに、どうすればよいか教えてあげられるよう、ワークシートに記入する。
- ⑤ 自分が何か書いたり言ったりするときに気を付けた方がよいことをワークシートに記入する。

【児童の様子】


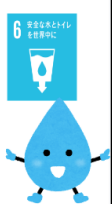
- ・導入で、うそやごまかしの経験と同時に「人に正直に伝えることは難しい。」という発言が出た。
- ・③で「こんなことになるなんて分らなかった。」という発言が出た。
- ・④では、「やる前にどうなるか考えるといい。」という発言から、言葉にして言ったり紙に書いたりすることだけでなく、学習者用コンピュータでも一緒だということにも話をつなげ、何かする前に「相手の気持ちを想像することが大事。」とクラスで意見をまとめた。



対 象	小学校 4 年生	教科等	学級活動
単元等	学級内における疑似 SNS 運用の実践		
単元のねらい	疑似 SNS を通してデジタルシティズンシップ諸能力をみにつける		
デジタル・シティズンシップ教育で育成を目指す資質能力			
態度的側面		STEP 3	
ICTを活用して「〇〇」しようという前向きな態度			
使用した機能	クラスルーム 他		
<p>【活動の内容】</p> <p>学級がより、仲良くなるための情報発信 SNS としてのクラスルーム「4-2チャンネル」を開設する。</p> <p>はじめにルールを話し合う</p> <ul style="list-style-type: none"> ・学習に関係すると説明できる投稿をこころがける ・ルールを週に一回ふりかえってひつようであればルールを変えるという2点のみが決まった。 <p>以下は実践と話し合いの記録である。(9月末時点)</p> <p>4-2チャンネルの実践記録</p> <p>実践を通して他者へのデジタル上の言葉づかいや、授業の中での資料の取扱い(出典の明記)などについて、児童の実感を伴った理解につながったと感じられた。</p> <p>【話し合ったトピック(児童から出たタブレットの使い他の工夫)】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・誰もが楽しい気持ちになる内容を発信する。 ・担任の先生に何の学習に関係するか説明できるものに使う。 ・使う時間は7:00~20:00 ・使い方について注意したいことは学校で直接伝える。 <p>○友達への言葉づかいについて</p> <ul style="list-style-type: none"> ・優しい言葉、誤解のない言葉を使おう。 <p>○「よい歌」ってどんなもの?</p> <ul style="list-style-type: none"> ・流行っているから、有名人が勧めているものだから「よい歌」とは限らない。 ・歌詞に注目して自分で「よい曲かどうか」を判断する。 ・みんなが納得できる歌詞、誰かを元気づける歌は「よい歌」 <p>○知らない人(タレントやテレビに出ている人)だったらインターネットで悪口を言ってもいいの?</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ネットで人を攻撃する人は「やり返されない」「ばれない」と思っているからこんなことをしてしまうのかもしれない。 ・自分たちは相手のことを考えて上手に思いを表現できるようになりたい。 			



対 象	小学校6年生	教科等	道徳
単元等	楽しいコミュニケーションを考えよう ～悪口編～		
本時のねらい	<ul style="list-style-type: none"> ・同じ言葉や状況でも受け取り方は人によって違いがあることを理解できるようにする。 ・SNS で楽しいコミュニケーションを行うにはどのようにすればよいか、具体帝に考えられるようにする。 		
デジタル・シティズンシップ教育で育成を目指す資質能力			
態度的側面		STEP 3	
ICTを活用する際の課題やその理由を考え、正しい行動に向かう態度			
使用した機能	未使用		
<p>【活動の内容】</p> <p>1. あなたとみんなの「イヤな言葉」 「まじめだね」「おとなしいね」「一生懸命だね」「個性的だね」「マイペースだね」の中で言われて嫌な言葉とその理由を友達と意見交流する。 →同じ言葉でも人によって言われて嫌な言葉は違うことに気付く。</p> <p>2. あなたとみんなの「イヤなこと」 ・あなたがクラスの友達からされて「イヤだな」と感じることを上から並べ、友達と意見交流する。</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <ol style="list-style-type: none"> 1. すぐに返信がない 2. なかなか会話が終わらない 3. 知らないところで自分の話題が出ている 4. 話をしている時にケータイ・スマホをさわっている 5. 自分が一緒に写っている写真を公開される </div> <p>→同じ状況でも人によって言われて嫌なことは違うことに気付く。</p> <p>3. どんなトラブルが起きる可能性があるだろう？ ・「イヤなこと」がちがうと、どんなトラブルが起きる可能性があるか考える。 ・SNS の特性を踏まえて考える。</p> <p>4. まとめ</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p>人によって「イヤな言葉」や「イヤなこと」はちがう。 特に、ネットだと、相手の表情・感情がわからないので相手がイヤがっていることに気づきにくい。</p> </div> <p>→「楽しいコミュニケーション」をしていくために、これからどんなことを考えていったらよいかワークシートに自分の考えをまとめる。</p>			

対 象	中学校特別支援学級	教科等	総合的な学習の時間
単元等	夏休み中に見つけた SDGs		
本時のねらい	夏休み中に家庭学習で iPad を使用する際に気を付けることについて考える。		
デジタル・シティズンシップ教育で育成を目指す資質能力			
態度的側面		STEP3	
ICT を活用して「〇〇しようという前向きな態度」			
使用した機能	Google スライド		Classroom
【活動の内容】 <ol style="list-style-type: none"> ① 夏休み中の調べ学習について、テーマと資料の作成方法を知る。 ② 例を見ながら、自分の調べたいテーマについて考える。 ③ 夏休み中の学習者用コンピュータの扱い方について、昨年度の使用方法の中で気になった点や、気を付けたほうがよい点について担任の話を聞いて考える。 <ul style="list-style-type: none"> ・家庭内でルールを作り、守ること ・長時間の使用は避けること ・学習用として使用すること(メッセージを送り合うなど私的に使わないこと) ④ 調べ学習の成果として作成した資料を Classroom にあげる方法について知る。 ⑤ Classroom に作品をあげるとき、あげられた他の生徒の作品を見るときに、大切なこと・気を付けることについてみんなで考える。 <ul style="list-style-type: none"> ・朝早くや、夜遅くに Classroom に資料をアップしない。(マナー) ・他の生徒の作品も学習のヒントにしよう(〇〇しようという前向きな態度) ・他の生徒の作品に対し、否定的なコメントをあげない(情報モラル) ・他の生徒の作品を大切にし、書き換えたり、削除したりしない(情報モラル) ⑥ 9月、夏休み中の学習者用コンピュータの使い方について良かったことや今後気を付けた方がよいことを振り返る。(情報モラル) ⑦ 作成した資料を改めてみんなで共有し、移動教室中の班の調べ学習につなげる。 (〇〇しようという前向きな態度) 			
生徒作品	<p>〇ごみと資源 しっかり分別</p> <p>資源になるものを ごみとして捨てると もったいない!!!</p> 	<p>安全なトイレを世界中に 蛇口の水は、きっちり 止める 水を大切にする</p> 	

【知識的側面の実践事例】

対 象	小学校 2 年生	教科等	学活
単元等	友だちが喜んでくれるお正月カードを送ろう		
本時のねらい	相手のことを考えながら、友達が嬉しい言葉や写真を選び、カードを作ることができる。		
デジタル・シティズンシップ教育で育成を目指す資質能力			
知識的側面		STEP 1	
学習に ICT を活用する効果の感受、理解			
使用した機能	ジャムボード		

【活動の内容】

①どんな写真、どんな言葉を取り入れれば友達が喜んでくれるかを考える。

※【知識的側面】

適切な写真、言葉、不適切な写真、言葉はどのようなものなのかを理解し、相手が嬉しくなるものを選ぶように促す。


<p><うれしいことば></p> <ul style="list-style-type: none"> ・ありがとう。 ・〇〇が楽しかったね。 ・ことしもよろしくね。 	<p><うれしいしゃしん></p> <ul style="list-style-type: none"> ・ふゆをかんじるしゃしん ・楽しそうなしゃしん ・わくわくしそうなしゃしん
--	---

②写真の取り込み方を確認し、写真を選ぶ。

③文字を入力し、メッセージを書きこむ。

④クラスのドライブに入れて、他の友達のカードも楽しむ。

⑤カードの中から、特にお気に入りのカードを選んで、選んだ理由を伝え合う。



クラスのお楽しみ会
が楽しかったね。
また、みんなでやり
たいね。

〇〇より



いつもやさしくして
くれてありがとう。
ことしもなかよくあ
そぼう！

〇〇より

対 象	小学校4年生	教科等	国語
単元等	「解き明かそう、説明のプロの技!～説明名人になろう～」		
本時のねらい	筆者の説明の工夫を使って、自分が伝えたいことをまとめる。		
デジタル・シティズンシップ教育で育成を目指す資質能力			
知識的側面		STEP 2	
学習にICTを活用する効果の感受、理解			
使用した機能	Google スライド、インターネット検索		
<p>【活動の内容】</p> <p>①「私が伝えたい〇〇の魅力」というテーマで、伝えたい魅力について考える。</p> <p>②授業で学んだ説明の工夫の中で、自分が取り入れたい工夫を考える。</p> <p>③取り入れたい説明の工夫を使って、伝えたい魅力を、Google スライドにまとめる。</p> <p>※【技能的側面】</p> <p>様々な情報をもとに、自分の伝えたい魅力が伝わるように情報を整理したりまとめたりする。</p> <p>④自分たちの作品を発表し合い、友達の説明の工夫について感想を伝えたり、コメントし合ったりする。</p> <p>※【態度的側面】</p> <p>友達の作品を尊重し、相手の考えのよさに気づき伝えることを促す。</p>			
<p>綺麗なお花があります。(藤、ラベンダー)</p>  <p>アップとルーズでは、同じ花でも分からない時があります。(あじさい)</p> 			

対 象	小学校 5 年生	教科等	道徳
単元等	自分や相手の安全を考えて		
本時のねらい	自他の安全に気を付けて、自律的で責任のある行動を心がける意欲を育てる。		
デジタル・シティズンシップ教育で育成を目指す資質能力			
知識的側面	STEP 2		
デジタル社会におけるセキュリティ（安全）の理解			
使用した機能			
<p>【活動の内容】</p> <p>①インターネットを使うとき、どんなことに気を付けているか出し合う。</p> <p>②個人情報インターネットに流すことについて、「その遊び方、だいじょうぶ？」を読んで考える。</p> <p>③自分や相手の個人情報を守るために大切なことについて、話し合う。 ※【態度的側面】 普段の生活や保護者の思いを想起しながら、考えたり話し合ったりすることを促す。</p> <p>④保護者の立場からみた、個人情報の扱いについて、話を聞く。 ※学校公開日に実施し、保護者とともに考えるようにする。</p> <p>⑤この時間を通して感じたこと、考えたことを振り返る。</p>			

対 象	中学校 3 年生	教科等	音楽
単元等	ルールを守って音楽を楽しもう		
本時のねらい	著作権について正しい知識を身につけて音楽を楽しもう。		
デジタル・シティズンシップ教育で育成を目指す資質能力			
知識的側面		STEP 3	
デジタル社会の法の理解			
使用した機能			
<p>【活動の内容】</p> <p>[導入]</p> <ol style="list-style-type: none"> 3, 300 億～4, 400 億 ●投げかけ「これは何の数字か予想してみて」 予備知識を出させる。●答え「日本における著作権被害額（一年間）」 ●発問1「では、著作権とは何か」ワークシートに記入させる。 ○生徒の反応：造った（作った）人が持っている権利 ●追加発問「では、どのような権利か」 ○生徒の反応「許可なく使用されないという権利」 ●追加発問「では、“使用”とは、どのようなことか。例えば、歌手に許可をとらずにカラオケで歌うのは、勝手な使用にあたるのか。」 このように身近な事例を例に出し、自分事として考えを深めさせた。 本時の目標を確認する。●声掛け「皆さんも知らぬうちに著作権を侵害しているかもしれません。」 <p>[展開]</p> <ol style="list-style-type: none"> 映像を見ながらワークシートの空欄部を埋めて、著作権に対する理解を深める。 教育芸術社 中学校の音楽鑑賞第10巻 2・3年 下② 「ルールを守って音楽を楽しもう！」を見ながら「音楽を生み出す仕組み」を含めて学ぶことで、“なぜ著作権を守らなければいけないのか”を理解する。 教科書の内容を確認する。 ここで改めて情報を整理することで、学んだ内容をよりシンプルに言語化してまとめさせる。 事案を通して違法性や問題点、解決策を見極め、考える。 ここで2つの事案を通して、自分の考えをまとめて周りと共に考えを深める。追加発問をすることで様々なケースを想定させる。また、公的教育現場における特例措置について学び、実際に学校生活を行う中で自分たちは何ができて、何ができないのか考えさせる。 <p>[まとめ]</p> <p>ワークシートにて「今回学んだ内容をこれからの生活にどのように生かしていくか」について記入させる。また、授業の冒頭で書いた“著作権とは何か”を見返して、授業による自身の変容を見取り、振り返りをさせる。</p>			

【技能的側面の実践事例】

対 象	小学校 1 年生	教科等	生活
単元等	いきものとなかよし		
本時のねらい	自分の好きな生き物について詳しく調べて、まとめよう。		
デジタル・シティズンシップ教育で育成を目指す資質能力			
技能的側面		STEP 1	
情報活用能力			
使用した機能	インターネットの検索機能		

【活動の内容】

1 興味をもった海の生き物について調べて、簡単な図鑑としてまとめる。

- ①「こん虫ずかん」から調べたい生き物を検索する際、生き物の種類(チョウのなかま、トンボのなかまなど)から調べる方法、季節(秋)から調べる方法、生き物の名前から調べる方法があることを伝える。【技能的側面】
- ②図鑑にある言葉をそのまま写して書くのではなく、大事だと思うところや図鑑に載せたいところを選んで、自分の言葉でまとめさせる。【技能的側面】
- ③著作権の話をし、自分が作った図鑑の最後に参考文献としてサイトの名前や図書の図鑑の名前を書かせる。【知識的側面】



2 自分の作った図鑑の発表会を行う。

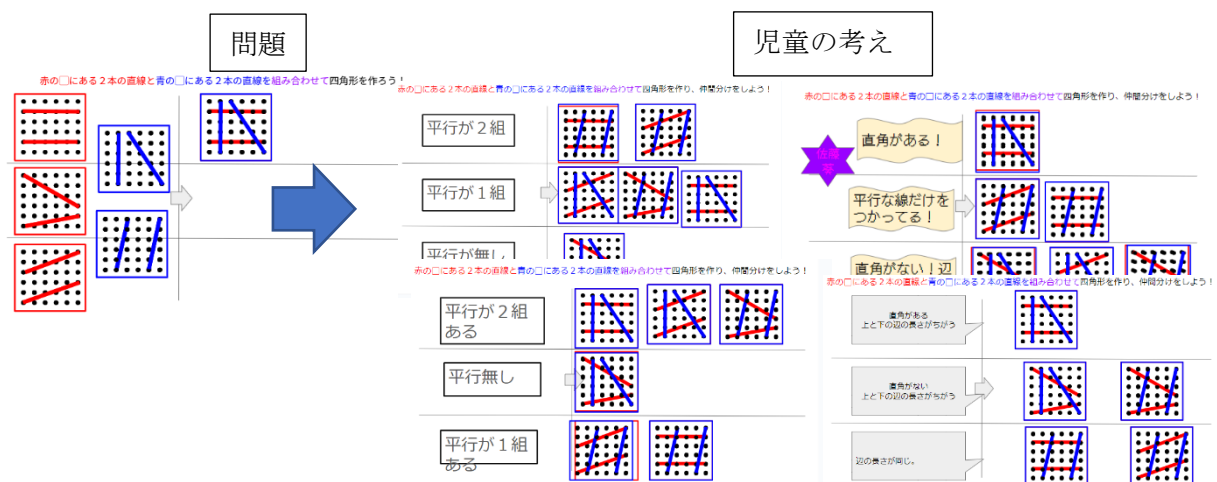
- ①同じ生き物を調べたグループごとに発表の内容を打ち合わせる。
- ②聞き手を見ながら、数分で発表できるように発表原稿を作る。

発表原稿の内容は、「生き物の名前」「調べてわかったこと」「感想」とし、図鑑で調べて描いた生き物を実物投影機で見せながら発表をさせる。「調べてわかったこと」は同じ生き物同士で打ち合わせをし、「えさ」、「すみか」、など異なるものを発表させるよう促すと、発表内容が充実してよい。

対 象	小学校 4 年生	教科等	算数
単元等	四角形の特ちょうを調べよう		
本時のねらい	四角形を分類する活動を通して、台形と平行四辺形の特徴を理解する。		
デジタル・シティズンシップ教育で育成を目指す資質能力			
技能的側面	STEP 2		
ICTを活用した課題解決能力			
使用した機能	Google スライド・スライドのリンク機能・図形描画		



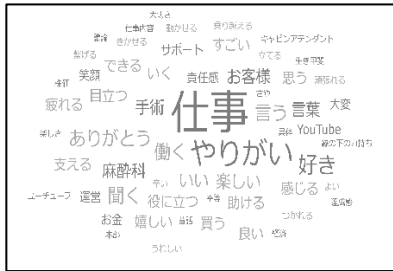
【授業の内容】



- ① 赤の枠と青の枠を組み合わせ、6通りの四角形を作る。
- ② 自分が作った四角形を3種類に分別する。
- ③ 分別したスライドのページをコピーし、リンク機能で全体に共有する。
- ④ 友達が分別したスライドと自分が分別したスライドを比べて、共通点や相違点を探す。
- ⑤ どのような視点で分けたか、全体で共有・検討する。
- ⑥ 平行に着目した分別を取り上げ、平行四辺形と台形の定義をおさえる。



【児童の様子】

- ・ 図形描画を活用したことで、自分で四角形を作図することができ、定規の活用が難しい児童でも課題に意欲的に取り組むことができた。
- ・ 学習者用コンピュータを活用することで、自分の指で直観的に図形を動かしやすく、分類する課題解決に意欲的に取り組むことができた。
- ・ スライドリンク機能を活用することで、他の児童と自分が分類した視点を比べることができ「直角がある」「上の辺と下の辺の長さが違う」「平行が〇組ある」など様々な数学的な見方・考え方を働かせることができた。

対 象	小学校 6 年生	教科等	総合的な学習の時間
単元等	My 人生プラン		
本時のねらい	様々な人の生き方からキーワードを整理して、自分の生き方を見つめる学習課題と計画を立てよう。		
デジタル・シティズンシップ教育で育成を目指す資質能力			
技能的側面		STEP 3	
クリティカル・シンキング			
使用した機能	・ Google forms ・ テキストマイニング		
<p>【活動の内容】</p> <p>①保護者の方より働くことや自分の生き方についてご講演いただく。 (第1回「お仕事・生き方フェスタ」)</p> <p>②第1回「お仕事・生き方フェスタ」を通して、自分の心に残った言葉や内容・自分が感じたことを Google forms に入力する。</p> <p>③Google forms に入力した回答についてテキストマイニングを用いて、多かったキーワードや、思いを整理し、学習課題について話し合う。</p> <p>※【技能的側面】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・自分の感じたことや、心に残ったことを整理することができる。 ・相手が感じたことや学級全体での傾向を知り、学習課題となるキーワードや今後の学習を通して深めたい内容について、妥当な意見を提案することができる。 <p>④卒業を前に、将来のことやこれまでの成長について考えるきっかけとするため、テキストマイニングを用いたキーワードの整理を基に、各学級で立てた学習課題に沿った学習計画（全 10 時間）を立てる。</p> <p>⑤各学級で学習を深めるためのプロジェクトを企画し、実行する。企画・実行したプロジェクトに関する振り返りを Google forms で集める。</p> <p>⑥Google forms に入力した回答からテキストマイニングを用いて、多かったキーワードや思いを整理し、学習課題に関する答えを見出したり、卒業文集制作に生かしたりする。</p>			
			
			

対 象	中学校 1 年生	教科等	総合的な学習の時間
単元等	「セカンドスクールのまとめ～TV 番組風に白馬村の紹介をしよう～」		
本時のねらい	<p>4泊5日の長野県白馬村でのセカンドスクールを通して得た知識や経験を、以下の点を意識してまとめ、発表することができる。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・白馬村の魅力が最大限に伝わるようなスライドや台本を作成することを通して、プレゼンテーション能力を培う。 ・白馬村の文化や SDG s の取り組みを振り返ることで、環境問題への意識や伝統文化を重んじる態度を育てる。 		
デジタル・シティズンシップ教育で育成を目指す資質能力			
技能的側面		STEP 3	
情報活用能力			
使用した機能	Googleclassroom、Google ドキュメント、Google スライド		
<p>【活動の内容】 以下の活動は、すべてペーパーレスで行った。話し合いの記録、原稿やスライドなどは、Googleclassroom で共有しながら、作成から提出までオンラインで実施した。(ただし、発表当日に使用する原稿のみ印刷をして紙媒体として使用。)</p> <ol style="list-style-type: none"> ① 番組コンセプトを決める。 (話し合いで、実在する「Nスタ」という番組をモチーフに、「Mスタ」という番組にすることに決定) ② 番組を以下の5つのセクションに分け、セクションの担当者や代表者を決める。 セクション(1) 番組オープニング&フリートーク※司会も兼任 セクション(2) 白馬スキージャンプ場(オリンピック)、黒部ダム セクション(3) 「民泊体験(農業体験、食作り)」 セクション(4) 「民泊体験(物作り)、ロゲイニング」 セクション(5) 「SDG s」&エンディングに向けてフリートーク ③ セクションごとに、Google スライドやドキュメントなどを使って、スライドや台本などのプレゼン資料を作成した。 ④ 完成した各セクションのスライドをつなげて、1本の番組風スライドを完成させた。 ⑤ アナウンサー(原稿を読む人)とスライドをクリックする人(裏方)のスライドのタイミングなどを練習する。 ⑥ くぬぎ祭(学校行事)で全校生徒の前で発表(生放送テレビ番組風の発表)を行う。 			
			

2 学習者用コンピュータを活用した実践事例(全 119 例)

各校の実践事例を「共有」「記録・分析」「整理」「表現・発信」に基づいて分類した。分類の意図は以下のとおりである。

共有	意見を出し合い共有したり、考えを深めたりする
記録・分析	学習活動の記録を取り、振り返ったり次の学習に役立てたりする
整理	多くの情報や意見を比較し整理する
表現・発信	自分の意見や考えを様々な方法で他人に伝える

※★印は具体例を掲載した事例

(1)「情報の共有」に関する実践事例

(小学校)

学年	教科	単元名	機能	活動の概要
1年	算数	かたちあそび	カメラ機能	作っている様子や、作った作品を記録し共有する
1年	生活	あきといっしょ	Google フォーム	前時の活動をフォームで振り返り、本時の活動に生かす
2年	算数	かけ算	発表ノート	かけ算の式になる場面を写真に撮り、発表ノートにまとめ説明する
2年	生活	ぐんぐんそたて おいしいやさい	発表ノート	収穫した野菜を夏休みに調理し、その様子をまとめ伝えあった
2年	生活	もっとたんけん町たんけん	Google ジャムボード	学区内の公園など知っている場所をグループで話し合いまとめる
3年	国語	夏のくらし	Google ジャムボード	夏に関する言葉を共有し、知っていることや感じたことを伝え合う
3年	国語	修飾語を使って書こう	Google ジャムボード	修飾語を使って、分かりやすい文を作成する
3年	理科	風やゴムの力	Google スプレッドシート	実験結果をスプレッドシートで共有し、考察したことをジャムボードに記入する
4年	総合的な 学習の時間	プレセカンドスクールを楽しもう	Google スライド	プレセカンドスクールにおける課題を発表し、学んだことを共有する
4年	外国語活動	アルファベットで文字遊びをしよう	Google スライド	児童が見つけた小文字を撮影し、学級全員で共有する
5年	国語	漢字の読み方と使い方	Google スライド	作成した漢字クイズをクラスで共有し、問題を解き合う
5年	理科	もののとけ方	Google スライド	ろ過の仕方を知り、溶けているものが出てくることを調べる
5年	体育★	ハンドボール	Google ジャムボード	学習者用コンピュータを使用した情報共有

5年	総合的な学習の時間	出会い・発見プロジェクト「セカンドスクールに向けて」	Google スライド	個別の課題を決め、友だちの取組を参考にしながら、考えを進める
6年	国語	視点のちがいに着目して読み、感想をまとめよう	Google スプレッドシート	クラス全体で初発の感想を読み合い、学習の問いを設定する
特別支援	国語	ひらがなめいじんになるう	その他	ひらがなの定着を目指すために、書き方の練習を行う

(中学校)

学年	教科	単元名	機能	活動の概要
1年	音楽	合唱コンクールの自由曲を選ぼう	Google フォーム	自由曲の感想や評価点を基に、クラスの自由曲を決定する
1年	学級活動	読書を習慣にしよう	Google フォーム	校長講話の感想を Google フォームで行い共有する
2年	道徳★	命を考える「奇跡の1週間」	Google スライド	事前に入力した自分の考えを共有し、話し合いを進める
2年	学校行事	体育祭	Google スプレッドシート	記録係と得点板係が、双方向に確実な情報のやり取りを行う
3年	数学	データの活用	Google ドキュメント	班ごとにレポートの考察を行う
3年	技術・家庭	消費生活・環境	その他	消費生活の仕組みについて理解し、消費が社会に与える影響について考える

(2)「情報の記録・分析」に関する実践事例

(小学校)

学年	教科	単元名	機能	活動の概要
1年	国語	ともだちのこと しらせよう	カメラ機能	友達にインタビューする様子を動画に撮り、活用する
1年	国語	しらせたいな 見せたいな	カメラ機能	対象物をカメラ機能で撮影し、特徴を文に書き表す
1年	生活★	さかせたいな わたしのはな	カメラ機能	アサガオの写真を記録し、発表する
1年	生活	さかせたいな わたしのはな	発表ノート	写真を貼り付けて、あさがおの成長を記録する
2年	生活	さあ、そだてるぞ	その他	インターネットで野菜の育て方を調べ、カードにまとめる
3年	算数	時こくと時間のもともめ方	その他	問題を解いたり、問題作りに取り組んだりする
3年	音楽	旋律の感じを生かしてリコーダーで歌おう	カメラ機能	リコーダーの練習の様子を録画し、指の動きを確認する
3年	総合的な学習の時間	ピオトープガイドになるう	Google スライド	インターネットで調べたことを整理し、スライドにまとめる

3年	総合的な学習の時間	ふつうってなんだろう～心のバリアフリー～	Google スライド	身近なバリアフリーについて、グループでテーマを決めて調べる
4年	国語	クラスみんなで決めるには	Google ジャムボード	互いの意見の共通点や相違点に着目して、話し合いを行い、考えをまとめる
4年	理科	月と星の位置の変化	カメラ機能	月の写真や動画を記録し、月の位置の変化を観察する
4年	総合的な学習の時間	静岡県島田市への理解を深めよう	Google スライド	事前学習や現地で体験したことを基に、事後学習としてまとめる
5年	理科	台風と防災	Google ジャムボード	台風の進路はどのように決まるのかを考える
5年	図画工作	木版画に挑戦	Google スライド	作成した木版画を鑑賞し、良さを伝えよう
5年	体育	器械運動「跳び箱運動」	Google スライド	チーム内での学び合い
5年	体育	ハンドボール	Google ジャムボード	チームの課題の発見や修正をしながら練習や試合に取り組む
6年	理科	土地のつくりと変化	カメラ機能	流れる水の働きで地層ができる様子を、モデル実験を通して観察する
6年	体育	マット運動	カメラ機能	技を撮影し、映像を基に自分や相手の技の仕組みを分析する
6年	家庭	クリーン大作戦	Google ジャムボード	校内を調査し、学級で清掃場所を決定する
6年	総合的な学習の時間	「The Greatest 展覧会を創ろう！」	Google スライド	他校の展覧会の取組について情報を収集、共有しながら、展覧会の方向性を絞っていく
6年	学級活動	各行事や学期の節目	Google スライド	行事などの振り返りをキャリアパスポートと合わせて、記録する

(中学校)

学年	教科	単元名	機能	活動の概要
1年	数学	比例・反比例	その他	各自の進度に合わせて問題を解く
2年	理科	電力と熱量の関係性	Google ジャムボード	実験結果を班ごとに考察し、読み取れることをジャムボードにまとめる
2年	国語	平家物語	カメラ機能	朗読を動画で撮影して、自分の朗読を振り返る
2年	数学	連立方程式等	その他	教材プリントをデータ化し、情報の整理や分析に役立てる
2年	保健体育	器械運動	カメラ機能	タイムシフトカメラを活用し、自身の動作を確認する
2年	技術・家庭	生物育成	その他	疑似体験を通して、動物の飼育技術における基礎知識などを理解する
2年	外国語(英語)	Lesson 1～5	カメラ機能	自宅でデジタル教科書を使って音読練習を行い、動画を撮影して提出する

3年	国語	握手	Google ドキュメント	本文の記述を基に、登場人物の人物像や心情を捉える
3年	理科★	運動とエネルギー	Google スプレッドシート	運動エネルギーを実験結果のグラフから考察する
3年	委員会活動	生徒会活動	その他	生徒会活動の活動アンケートを電子化し、解決策や改善策に役立てる

(3)「情報の整理」に関する実践事例

(小学校)

学年	教科	単元名	機能	活動の概要
1年	生活	あきをたのしもう	Google ジャムボード	秋のものを使って作りたいもの遊びたいものについて話し合う
1年	生活	あきといっしょに	カメラ機能	自然物を撮影し、写真の四季を通して見返すことができるようにする
2年	国語	どうぶつ園のじゅうい	発表ノート	本文を仕事・わけ・くふうの短冊に分け、正しい時系列に並べる
2年	国語	どうぶつ園のじゅうい	Google ジャムボード	教科書の内容を簡潔に付箋にまとめる
2年	国語	なかまのことばとかん字	発表ノート	言葉を集め、言葉の仲間分けクイズを作って交流する
2年	国語	ことばでみちあんない	Google ジャムボード	教科書の地図を基に自分たちで目的地を決め、道順を分かりやすく説明する
2年	算数	3けたの数	Google ジャムボード	3位数について、位取り表を背景化したジャムボードを用いて表す
2年	生活	もっとたんけん町たんけん	その他	撮影した写真を振り返り、発表したい内容について考える
3年	国語★	すがたをかえる豆	Google ジャムボード	事例の順番を整理し、班の考えを全体で共有する
4年	国語	中心となる語や文を見つけて要約し調べたことを書こう	Google ジャムボード	調べて分かったことをジャムボードに書き、情報を整理する
4年	国語	世界にほこる和紙	Google ジャムボード	段落内で中心となる語や文を班で検討、整理する
5年	国語	固有種が教えてくれること	その他	資料を使って意見文を書く
6年	国語	海の命	Google ジャムボード	疑問点を基にして学習を通して追求する問を考える
6年	社会	縄文のむらから古墳のくにへ	Google ジャムボード	イラストから気づいたことを付箋に記入し、情報を整理する

(中学校)

学年	教科	単元名	機能	活動の概要
1年	理科★	いろいろな生物とその共通点	Google ジャムボード	ジャムボードの地図に撮影した写真を張り付け、場所の特徴と生物の関係を考える
1年	保健体育	健康的な生活と病気の予防	Google スプレッドシート	「健康とは何か？」についてのキーワードを整理し、文章にまとめる
1年	技術・家庭	中学生に必要な栄養素	その他	消費生活の仕組みについて理解し、消費が社会に与える影響について考える
2年	社会	武家政治の成立とユーラシアの交流	Google ジャムボード	鎌倉幕府滅亡の理由を、分担して調べ情報を整理する
3年	理科	酸・アルカリとイオン	Google ジャムボード	ジャムボードを使って、実験の指示や結果の考察を共有する
3年	理科	運動エネルギー	Google スプレッドシート	実験結果をスプレッドシートで共有し、規則性について考える
3年	総合的な学習の時間	自己PRカードの作成	Google フォーム	自己PRカードの文章をフォームで提出する
3年	委員会活動	生活リズムアンケート集計結果	Google スプレッドシート	アンケートのデータを表やグラフで表し、結果をまとめる
特別支援	道徳	父のひとこと	その他	自分たちの考えをスプレッドシートに入力し、共有・整理する

(4)「情報の表現・発信」に関わる実践事例

(小学校)

学年	教科	単元名	機能	活動の概要
1年	国語	くじらぐも	Google スライド	場面に合わせて写真を撮り、音読劇をする
1年	国語	うみのかくれんぼ	発表ノート	海の生き物を紹介する図鑑を作成し、友だちと交流する
1年	算数	かたちあそび	発表ノート	様々な形の物を重ねてできたものを撮影し、立体図形の特徴を調べる
1年	図画工作	あれ！あんなところにいきものみつけた！	発表ノート	身の回りのもに目を付けて生き物を生み出し、特徴を友だちに伝える
2年	国語	お手紙	Google スライド	「お手紙」のその後の話を自分たちで考え、発表する
2年	生活	あそんでためしてくふうして	Google ジャムボード	身近にある物を使って、工夫しておもちゃを作り、みんなで楽しむ
2年	生活	もっとたんけん町たんけん	Google スライド	町たんけんを通して、学習したことの中で、伝えたいことをまとめる
2年	生活	あそんでためしてくふうして	発表ノート	自分が作った遊びの面白さを考え、動画や画像で記録し学級で共有する
2年	学級活動	自己紹介スライドを作ろう	Google スライド	スライドの様々な機能の使い方を知り、自己紹介のスライドを作成する

3年	社会	武蔵野の人々の仕事	Google スライド	農家について調べ、まとめる
3年	社会	武蔵野の人々の仕事	Google スライド	学習内容を Google スライドにまとめ、コメント欄を使い共有する
3年	社会	武蔵野の人々の仕事	Google スライド	スーパーマーケットで行われている工夫を五七五で表現する
3年	社会	農家の仕事	Google スライド	調べたない内容をスライドにまとめて発表しよう
3年	体育	表現運動	Google スライド	チームで協力して、お題に合わせた動きを考える
3年	学級活動	自己分析をしてみよう	Google ドキュメント	分析した結果から、自分の課題と対策を考える
4年	国語	聞き取りメモの工夫	Google ジャムボード	聞き取りメモの課題から、自身の学習単元の目標を決める
4年	国語	世界にほこる和紙	Google スプレッドシート	作業の進捗状況を、スプレッドシートを使い児童同士で確認する
4年	社会	受け継がれる東京都の祭り	Google スライド	自分がテーマにした祭りについて、文献やHP などを使って調べ、情報をまとめる
4年	総合的な学習の時間	プレセカンドスクール	Google ジャムボード	プレセカンドスクールで学んだことを3年生に紹介する
4年	総合的な学習の時間	心のバリアフリー	Google スライド	調べた内容を Google スライドにまとめ、グループごとに発表する
5年	音楽	めざせ楽器名人	その他	クラスルームの見本の動画を確認しながら、リコーダーの練習を行う
5年	音楽	和音と低音のはたらき	その他	和音と低音の音を入れ込み、曲を作る
5年	総合的な学習の時間	セカンドスクールの思い出を伝えよう	Google スライド	課題別のグループごとに体験したことや学んだことをまとめ、作成した資料を基に発表する
5年	学校行事	SENKA 輪発表会	Google ドキュメント	SENKA 輪発表会実行委員会を中心に、発表内容やスローガンを決める
6年	国語	日本文化を発信しよう	Google スライド	日本文化についてスライドにまとめる
6年	社会	明治の国づくりを進めた人々	Google スライド	明治政府の政策について資料で調べ、スライドに書き込む
6年	総合的な学習の時間★	「おみやげで境の魅力発信！～プロジェクトS～」	Google スライド	考えたレイアウトを基に「おみやげ手帳」の1ページを作る
6年	学校行事	運動会団体	その他	実行委員を中心に話し合い、競技内容を決め実行する
特別支援	国語	言葉やイラストで分かりやすく伝えよう	発表ノート	読み取ったことを発表ノートにまとめる

(中学校)

学年	教科	単元名	機能	活動の概要
1年	総合的な学習の時間	身近な人の職業調べ	Google スライド	身近な人に職業インタビューを行い、スライドにまとめて発表する
1年	外国語(英語)	日頃の音読練習	その他	スライド、デジタル教科書を使って、プレゼンテーションや音読練習を行う
1年	外国語(英語)	Project1 理想のロボットを紹介しよう	その他	ロボットの絵を見せながら、そのロボットができることを英語で説明する
1年	総合的な学習の時間	セカンドスクール事前学習	Google スライド	スライドを使った調べ学習の成果発表
1年	数学	空間図形	その他	Geogebra を用いて立体図形を動かし、様々な視点から分類する
2年	総合的な学習の時間	職場体験学習の成果を学年で共有する	Google スライド	職場体験で得た内容をスライドで発表する
2年	技術・家庭	情報	その他	適切なプログラムを製作し、仕様書に沿ったゲーム制作を行う
2年	国語	魅力的な提案をしよう	Google スライド	スライドによる発表と、スプレッドシートを活用した相互評価を行う
3年	音楽	冬の曲をつくろう	その他	作曲ツールを用いて冬の曲を作曲する
3年	社会★	近代の日本と世界	Google ジャムボード	歴史的事象に対して当時の立場から考えて発表・議論する
3年	道徳	C(13) 勤労	Google ジャムボード	自分の意見を発表・共有する
特別支援	技術・家庭	ドット絵を作ろう	Google スプレッドシート	スプレッドシートのセルに色を付け、ドット絵を作成する

対 象	中学校 2 年生	教科等	道徳
単元等	命を考える 『奇跡の一週間』		
本時のねらい	北村春夫さんの生き方を通して、生命の尊さを理解し、自他の生命を大切にしようとする心情を育てる。		
実践事例の分類	情報の共有	活用したサービス	Google スライド
活動内容の概要	事前に入力した自分の考えを共有し、話し合いを進めていく。		

【授業の内容】

発問①『なぜ命は大切なのか』について事前に生徒が考える。

【発問①】

なぜ命は大切なのだろうか？

命は一人ひとり、誰もが持っているすべての人や動物に平等である。命を大切にしないと、平和は訪れないと思う。生きるため、感謝するために命はあるはずだ。自分が頂いた命の分まで、自分の命を全うすることが大切だ。

【発問①】

なぜ命は大切なのだろうか？

大切か大切じゃないかは人によると思う。しかし、死ぬのは何かをやめるのとは違い、死んだら生きることがすべてが終わってしまう。また、命が危なくなるときは痛かったり苦しかったりするから、意識せずとも大切にしているのではないかな。

【生徒の発問①に対する考え】

これを基に北村春夫さんの物語を読み、なぜ命が大切なのかを考える。

【児童・生徒の様子等】

他の生徒の意見も参考にしながら、なぜ命が大切なのか考えを深めていた。

【「情報記録・分析」に関する実践事例】

対 象	小学校 1 年生	教科等	生活
単元等	さかせたいな わたしのはな		
本時のねらい	植物を育てた喜びを実感し，これからも植物を育てたり，大切にしたりしようとする気持ちをもつことができる。		
実践事例の分類	情報の記録・分析	活用したサービス	カメラ機能
活動内容の概要	アサガオの写真を記録し、発表する。		

【授業の内容】

- ・アサガオの成長をカメラで記録する。
- ・①全体②花③種子を記録する。
- ・撮った写真を友達と共有する。



【児童・生徒の様子等】

- ・様々な角度で記録できることで、全体、花、種子、それぞれで気付いたことを発表することができた。
- ・絵を描くことが苦手な児童も積極的に参加することができた。

対 象	中学校 3 年生	教科等	理科
単元等	運動とエネルギー		
本時のねらい	<ul style="list-style-type: none"> ・実験器を使い『運動エネルギーと速さ』の関係をグラフにする。 ・グラフから、運動エネルギーは速さの二乗に比例する、ことを確認する。 		
実践事例の分類	情報の記録・分析	活用したサービス	Google スプレッドシート
活動内容の概要	運動エネルギーを実験結果のグラフから考察する。		

【授業の内容】

今までの実験では数値を方眼紙にプロットしていたが、クロームブックを活用することによって、グラフ作成を簡易化することができる。

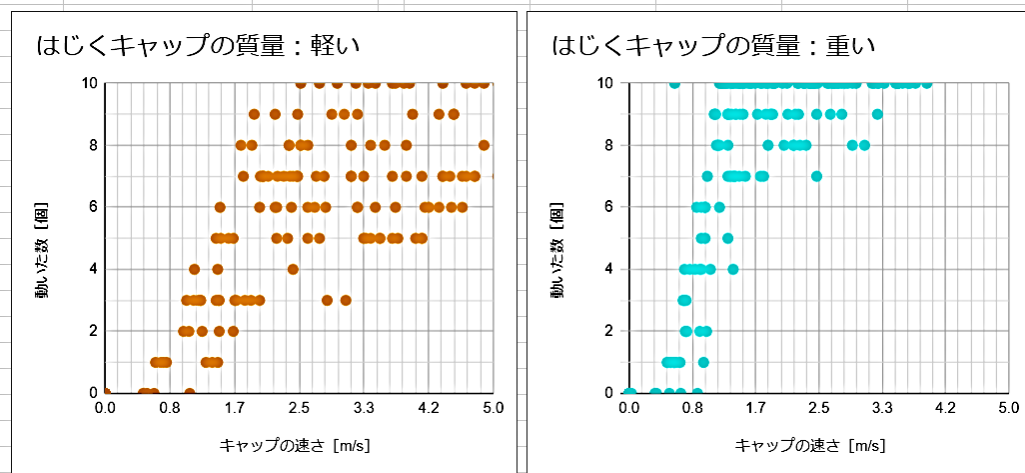
実験内容

ステップ 1

- ①ペットボトルキャップを 10 個並べる。
- ②はじく強さを変えて、動いたキャップの数を調べる。
- ③②の作業を 20 回繰り返す。

ステップ 2

- ①ペットボトルキャップを 10 個並べる。
- ②はじくキャップの質量をステップ 1 と変え、動いたキャップの数を調べる。
- ③②の作業を 20 回繰り返す。



【児童・生徒の様子等】

- ・情報の共有が即時でき、グラフを視覚化しやすいことから班員間での考察が盛んに行われており、意見が活発に出ていた。
- ・学習者用コンピュータを使用したデータ処理のほうが早くまとめられる。

【「情報の整理」に関する実践事例】

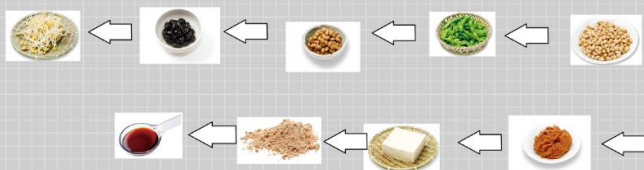
対 象	小学校 3 年生	教科等	国語
単元等	すがたをかえる大豆		
本時のねらい	「中」を読んで、説明の工夫を見付けよう		
実践事例の分類	情報の整理	活用したサービス	Google ジャムボード
活動内容の概要	ジャムボード上で事例の順番を整理し、班の考えを全体で共有する。		

【授業の内容】

- ・ 8つの事例が出てくる順番を班ごとに予想し、Google ジャムボード上に並べる。
- ・ 全体で共有し、班ごとにどんな順番で事例を並び替えたかたを説明する。
- ・ 本文を読み、筆者が並び替えた事例の順番を確かめる。
- ・ 事例の順番に込められた説明の工夫を見付ける。

すがたをかえる大豆③

め：自分だったら、どの順番にならべますか？



挿絵を動かせるようにすることで、事例の順番を入れ替えやすくなった。



【児童・生徒の様子等】

- ・ 事例を一つの画面上で動かすので、互いの考えを視覚的に捉えやすく、交流も活発だった。
- ・ 事例の順番を考える時間を多く確保したので、その後の筆者の説明の工夫へ興味や関心を強くもち、読み進めることができた。

【「情報の表現・発信」に関する実践事例】

対 象	小学校 6 年生	教科等	総合的な学習の時間
単元等	「おみやげで境の魅力発信！～プロジェクト S～」		
本時のねらい	収集した情報を基に、商品やお店の魅力が伝わるパンフレットの 1 ページを考 えることができる。		
実践事例 の分類	情報の表現・発信	活用した サービス	Google スライド
活動内容 の概要	考えたレイアウトを基に「おみやげ手帳」の 1 ページを作る。		

【授業の内容】

考えたレイアウトを基に「おみやげ手帳」の 1 ページを作ろう！

- 前時を振り返り、めあてを立てる。
- 今日のゴールを全体で確認する。
- 各グループに分かれて活動する。
(スライドを使い、作業する。)
- 完成したグループのページを印刷したものを
学級全体で共有する。
- 各グループの進捗を確認する。
- 次時の活動について考え、見通しをもつ。
- 本時の学習を振り返り、スプレッドシートに記入する。



【児童・生徒の様子等】

- ・おすすめの商品の魅力を伝えるために、どの写真を使うか、文字の大きさや色などを試行錯誤し、話し合いながら作ることができた。
- ・完成イメージをもちながら取り組めた。

対 象	中学校 3 年生	教科等	社会
単元等	歴史的分野C (1) 近代の日本と世界		
本時のねらい	立憲君主制の成立について、当時の日本がとるべき方策について考える。		
実践事例の分類	情報の表現・発信	活用したサービス	Google ジャムボード
活動内容の概要	歴史的事象に対して当時の立場から考えて発表・議論する。		

【授業の内容】

1890 年に開かれた第一次帝国議会の議題となった「軍備拡張か地租の軽減か」という議題に対して各班をそれぞれの立場に分けて資料をもとに意見を主張して議論する。その際に意見をジャムボードに記入して共有し、可視化して議論を円滑に進める。



活動後、議論を通して自分の考えを再構築して意見をワークシートに記入して提出する。次回の授業で実際の歴史上の結果と内容について教員側から提示をして解説をする。

【児童・生徒の様子等】

資料を参照して意見を構築するまでに時間を要したが、ジャムボードの活用をすることでその後の意見の共有・議論をスムーズに行うことができた。記入内容には個人差が見られたが、グループでの議論にすることによって補足・協力を行うことで進める場面が見られた。